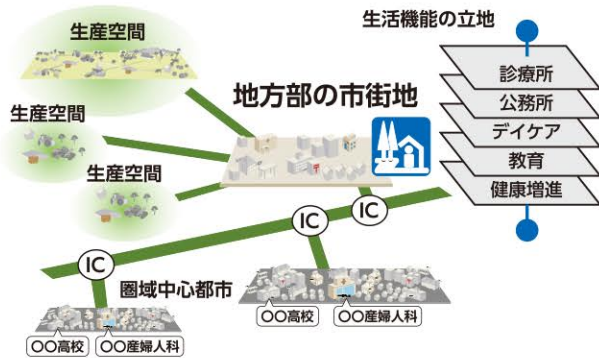


第8期北海道総合開発計画(平成28年3月29日閣議決定)に基づき、「世界の北海道」のキャッチフレーズの下、北海道の強みである「食」と「観光」を担う地方部の「生産空間」を支えるための重層的な機能分担と交通ネットワーク強化、農林水産業の競争力・付加価値の向上、世界水準の観光地の形成等に重点的に取り組みます。

「生産空間」に住み続ける環境の維持増進

■「生産空間」の生活を支える「道の駅」の活用・充実

北海道の地方部に広域に分散している「生産空間」を維持するために、道の駅を活用した取組を推進します。



道路ネットワークの形成・交通結節点機能の強化

「生産空間」において日常生活の目的を果たすため市街地や圏域中心都市への移動が必要不可欠

- ・高規格幹線道路等のネットワークの構築
- ・都市間バス、路線バス、コミュニティ交通の結節点として道の駅を活用

生活利便性向上 「生産空間」では住民が必要とするサービス施設が減少
日常生活の利便性を向上するため道の駅を活用

世界水準の観光地の形成

■外国人観光ドライブの推進

外国人旅行者の急増、個人旅行化に対応するとともに、鉄道やバス等の公共交通機関と並び重要な2次交通手段であるレンタカーを利用するドライブ観光を推進するため、英語による道路情報の提供等のストレスフリーな環境整備、快適なドライブを演出する良好な景観形成に取り組みます。

外国人旅行者に優しい環境整備

- 道路情報板における英語による道路情報発信

国道39号動物飛び出し注意の英語表示
- 「北海道地区道路情報」の英語版サイト

⊗を選択するとリアルタイムで詳細表示!

どの箇所が通行止めかすぐ分かる

サイト画面(スマートフォン版)
- 道路協力団体と連携した無線標識による情報発信
 - 【民間施設情報】
 - ・コンビニ
 - ・ガソリンスタンド等
 - 【観光情報】
 - ・観光施設
 - ・道の駅
 - ・ビューポイント等
 - 【道路情報】
 - ・案内、安全、安心の3A

施設の案内情報を発信

無線標識の装置

情報登録

道路協力団体

活動支援

道路占有許可

道路管理者

利用データ

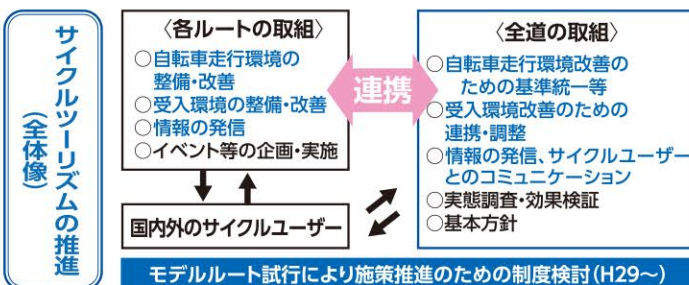
ピックアップ

データ共有

※利用データは無線標識による取得データ

■北海道におけるサイクルツーリズムの推進

世界有数のサイクリング環境を構築し、サイクルツーリズムを推進するため、多様な関係者と連携しながら、安全で快適な自転車走行環境を創出するとともに、利用実態調査やルート診断を通じて国内外のサイクリスト受入環境の整備・改善及び情報の発信を行います。



●自転車走行環境の整備・改善



●受入環境の整備・改善



●情報の発信

